

△産業宣教 / 世界軍宣教会
1 講 非対面 RTS 士官学校(ヨシ 1:1-9, 使 19:8)

1	3	8
Trinity(三位一体) Throne(御座) 3 時代		
24 25 00		
237 いやし サミット		
考え 呼吸		

キリスト、神の国、ただ聖霊(1, 3, 8)。キリストを分かってこそ三位一体の神様の力が臨むようになる。神の国が分かってこそ御座の祝福 9 つを分ける。使 1:8 は 3 時代を言う。これが祈りで 24 になるべきだ。すると 25 という神の国が来る。神様が与えられた答えは永遠という答えで来る。このとき、私の職業は 237 に影響を与えるようになって、私と現場をいやすことができ、サミットになることができる。これをいつも味わいながら、思い浮かぶことをすべて祈りに変えてゆっくり呼吸すれば良い。今、他のことはできるが霊的な力がないのだ。

□序論

1. 非対面時代に非対面士官学校が必要だ。RTS を活用しなさい。
2. 弟子、一般信徒宣教師、牧師を作ることができる。
3. 内容を変えなければならない。

- 1) 私を再創造-違うこと、間違ったこと、滅びることをとてもなくさん持っているの、私を変えなければならない。これ(上の表)だけやればできる。
- 2) 現場再創造-ほとんどの人々は間違ったことを信じている。霊的問題が来るしかない。持っていれば伝えられるので、現場再創造しなければならない。
- 3) 世界再創造-なぜ非対面なのか。いよいよ世界再創造する。

□本論_必ず来る結果

1. 未来のための、時代を先んじる軍士官学校
 - 1) モーセ-ヨシアに残した重要なメッセージ(モーセ五書)が非対面で全世界に広がった。
 - 2) パウロ-14 巻の書簡
 - 3) 流浪の民-福音を与えられたが味わわないで伝えないので、散らして世界福音化したのだ。私たちは契約を握ろう。これ(上の表)を味わえば良い。237 は非対面でののだ。
2. 現役-コルネリオ-現役がすべき軍士官学校
3. 予備役-軍の経歴を持って現場に出ている。
 - 1) 軍隊に行っている韓国人もいて 2) 外国人もいる。
 - 3) 多くの霊的問題を持っている人々をいやすのだ。

□結論

1. 御座の祝福が来たら 2. 時空超越になる。
3. 時空超越する方法(祈り)があつてこそ 237 が可能だ。

△レムナント伝道学 / 世界軍宣教会
2 講 非対面 RU 士官学校(使 19:21, 23:11, 27:24)

□序論

1. RU -なぜ RU なのか。
 - 1) 瞑想学校(大学) -アメリカは世界が集まっている。それを知って瞑想学校、瞑想大学もある。
 - 2) 偽りのいやし-偽りのいやしでいやそうと現れたが、教会は足元にも及ばない。
 - 3) サミット訪問-この人たちは、サミットである勉強がよくできる子どもたちを訪ねて行く。それゆえ、RU を活用しなさい。
 2. 1人(66 巻) -証拠がわかる一人だけ育ててまかまわれない。これが聖書 66 巻の証拠だ。
- △Remnant -聖書で一番重要な単語。奴隷として行ったが捕虜、属国になったが、その中に弟子がいる。Remnant だ。この単語は捨てられた者、残りの者だ。
3. 背景-ものすごい奥義、その背景がある。
 - 1) 御座 2) 神の国-この地に臨む神の国を祈りなさい。
 - 3) こと-神の国のこと、これを握ったことが答えだ。これを見て追いかけて行くのだ。

△使 19:21, 23:11, 27:24 ここに答えだ。

□本論

1. 秘密決死隊(ロマ 16 章) -ロマ 16 章に助ける人、同労者、家主が出ている。
裏面契約-秘密決死隊は確実な裏面契約がある。霊的な裏面契約を正確に持っている人はロマ 16 章の答えが来る。
2. Holy Mason(ローマ福音化)
世界はメイソン戦争だ。私たちは彼らをいやすなければならないので、ホーリーメイソンだ。この契約を正しく分かった人がローマ福音化をしたのだ。
時刻表-一番重要なこと「ローマも見なければならない。ローマでもあかししなければならない。カイザルの前に立ちます」神様の時刻表。今だ。
3. Remnant Ministry(会堂) -この人たちが会堂戦略を使ったのだ。
次世代-次世代に焦点を合わせたこと。全世界の軍人、公務員、アメリカ現地に各国軍人もいる。絶好の機会だ。多くの数が必要なくて、神様が願われる人だけが良い。

□結論_いやし

1. 3 団体-今 3 団体のためにもものすごい病気、後遺症が出てくるだろう。これを軍隊で非対面でできる。
2. 宗教団体-他のまた、宗教団体がたくさんアメリカを攻撃するので霊的問題がくる。
3. 瞑想団体(代替宗教)
「宗教は必要ではない。神様も必要ではない。みな必要ではない。そのままあなつが重要だ」と出て来た瞑想団体もある。自分たちのことばで代替宗教だと言う。

△核心/散らされた弟子たち/世界軍宣教会
3 講 非対面軍事弟子学校
三つの伝道運動準備(マタ 28:16-20)

□序論_必ず記憶しなければならないこと三つ

1. みことば-流れ、刻印、実現(次のこと)
みことばを受けるとき、必ず流れがある。この流れを持って必ず刻印されるポイントを握らなければならない。それから、このみことばが実現される部分を見なければならない。
 - 1) 1, 3, 8-聖書のポイント
 - 2) 三位一体、御座、証人-これを中心に説教を聞くべき
 - 3) 24(みことばを持って現場で)、25(みことば、祈り、答えで)、永遠(作品で)-味わうべき
- △創 1:1-3, エゼ 47:1-10, ヨハ 1:1-4, ヨハ 1:14, ヘブ 4:12, 黙 1:1-3
2. 祈り-すべて(みことばの流れを知って祈りを正しくできてこそ、弟子だ)
 - 1) 平安(静けさ)な時間を待ちなさい。
 - 2) 意味(存在)を神様の前で見つけなさい。 3) 集中(力)
 - 4) 神様の力が従って来る。5) いやし 6) 御座の祝福
 - 7) 時空超越(祈りは時空超越)
 3. 伝道(宣教)
 - 1) とともに-3, 9, 3 味わう事実を伝達すること
 - 2) みことばと祈りをする 1 人に 70 弟子、70 地域、70 の国、70 種族が出てくる。
 - 3) 職業-世界福音化が来るようになる。

□本論_非対面で弟子とする驚くこと

1. 過去が見える。
 - 1) 申 6:4-9 モーセのときに与えられたみことばが、今、答えで来る。
 - 2) I サム 7:1-15 ミツバ運動がみなさん通じて働きが起る。光を持って 1 人のゆえに暗やみが碎かれる。
 - 3) II 列 6:8-24 ドタンの町運動、今この答えが来る。
 - 4) イザ 62:6-12 見張り人運動
 - 5) 会堂運動ずっと非対面弟子がついて来る答え
 2. 今日が見える。
残りの者(困難がくるとき)、巡礼者、征服者(暗やみに勝つ征服者)の答えが来る。絶対に揺れてはならない。
 - 1) 現役 2) 予備役 3) つながった公務員 この祝福が全部残りの者、巡礼者、征服者として行く弟子だ。
 3. 未来が見えるようになる。
みなさんの背景が御座だ。これを実際に、祈りで味わわなければならない 1) 237 2) いやし 3) サミットするのだ。違うことではできない。
- 結論_散らされた弟子たち:非対面で 1 千万弟子を立てなさい
「霊的ローマ」△非対面で霊的ローマを攻撃しなさい。
1. 非対面ではなくては入り込むことはできない。
 - 1) 中国、インド、アメリカ 2) 派遣された人、来ている人
 - 3) 現場にずっと入り込むのだ。このような人の中から弟子が出てくる。
 2. 弟子-再生産(訓練化、弟子化、システム化させて伝道化すること) →弟子の基準
 3. 教会化-持続 御座の祝福を味わう、礼拝回復、教会回復、持続が教会化させるということ
- △世界軍宣教 1 千万-世界軍宣教師が 1 千万が起きるように祈って戦略を使いなさい

△区域メッセージ
伝道者の生活 62 と私の 24(使 1:8)

- △62 一生-24-伝道者の生活 62 は、私たちの一生を話すのだ。
□序論_ユダヤ人が世界を征服した
- 勉強、仮庵、安息日、成人式(タラント)、会堂(専門性)、ロッジ(現場)
ユダヤ人はシェマ、トーラー、タルムードと一緒に読んで、祭りも守って、いのちをかけて安息日を準備した。タラントを発見する成人式、会堂を作って専門性を育て、ロッジを作って現場を掌握するので、次世代が生きるしかない。
 - 福音
福音だけを抜いて、ものすごく大きな祝福を受けても、わざわざの中に入ったのだ。
 - WITH、Immanuel、Oneness
神様が私とともにおられるという WITH を、福音なく、自分たちの生活にした。インマヌエルも、のがしてしまった。奴隷に行き、すべてのことが起きたが、それが世界福音化の方法になった。それがワンネスだ。
- 結論
- 金土日時代-子どもたちに金土日時代を教会で開かなければならない。
 - 集中時刻表-集中を教えなければ
 - 執着-間違ったことを握る。
 - 分裂になるが、最も恐ろしいのが精神分裂だ。
 - 中毒になる。
- △祈りは W、I、O の神様の祝福と御座の祝福が私に来ることだ。
3. 未来準備(霊的準備) -未来に最も重要なのが霊的準備だ。
- 本論_集中の時間
- | |
|--------------|
| 3.9.3 |
| 三位一体 御座 3 時代 |
- 21 生活-刻印、根、体質
集中の原理だ。ただ、唯一性、再創造を成功する人々は、24、25、永遠、一心、全心、持続、当然、必然、絶対がすべて入っている。神様のことで刻印、根、体質になるのだ。すると無条件、勝利する。
 - 祈り幸せ
祈るとき、霊的なことをすべて味わい、健康も見つければ幸せだ
 - 7つのタラント
ユダヤ人を超越する 7 つのタラントを見つけなければならぬ。学業と生活の中でただ、唯一性、再創造を見つけるのだ。
 - 流れ 世の中には必ず流れがある。その流れ「9つ」だけ分かれば、変えることができる。
 - 20 の戦略
20 の戦略はイエスが「ともにいるために」と言われて 5 つの合宿、行く現場に答えを受ける地教会、専門教会などを作る 5 つの現場、これをよりうまくするために神学院、伝道学校などをたてる 5 つのシステム、未来準備のための 5 つの未来だ。その中の一つが Remnant 運動だ。「現場」を生かすべきだから、このようなことを教えなければならぬ。

△聖日 1 部礼拝/世界軍宣教会 4 講
暗やみから救い出す最後の機会(ヨハ 8:31-44)

- 序論_暗やみから抜け出さなければならない。このみことばをイエス様だけが言われた
- イエス様が初めから最後までなさったみことば-すべての民族(237)に行きなさい
- △アブラハムにみことば(創 12:1-3)。これを分からないから、福音を受けたイスラエルと次世代がわざわざの中に陥った。これを必ず見つけなければならず、見つけるようにしなければならぬ。最後の使命だ。
- 全世界の教会が教えない問題
 - ニューエイジ運動(創 3:1-6)-あなたが神ようになる。
 - フリーメイソン(創 6:1-4)-瞑想運動を通じて憑依
 - 3 団体(創 11:1-8)-第 2 のバベルの塔運動
 - このとき、イエス様が答えを三つで与えられた
 - 今、暗やみの中にいる(ヨハ 1:1-14)
 - 奴隷になっている(ヨハ 8:34-40)
 - あなたたちの父が悪魔(ヨハ 8:44)
 - ロマ 11:5 神様がエリヤに 7 千弟子が残っていることを語られたのをパウロが引用-このように恵みで選びに従って、残りの者になったのだ。
- △みなさんは軍の暗やみの勢力を止めて、家系を生かす残りの者だ。だます者の話を聞かずに確信しなさい。
- 本論_真理があなたがたを自由にします(ヨハ 8:32) 三か所から解放
- サタンから解放-サタンが 12 の戦略ですべての文化を掌握
 - 強大国を利用して戦争とのろいを降り注ぐ
 - 弱小国はシャーマニズム信仰に陥って死ぬようにする
 - イスラエル(教会)を活用
 - 誰も止めることができないのろいとわざわざから解放
 - サタンが与えるのろいから解放させる
 - ヨハ 8:32 真理を知り、真理はあなたがたを自由にします
 - ヨハ 8:31 わたしのことばにとどまれば私の弟子になる
 - 永遠に、これからある地獄背景から解放
 - 地獄は悪魔の永遠の監獄(マタ 25:41) 2) 悪魔の子どもが行く所
 - 今、地獄の中にいること
- 結論
- 最後の機会-牧会者はパリサイ人の道を行かず、重職者はヘロデ党員に従わず契約を握りなさい。レムナントと軍働き人は未来に向かつて契約を握りなさい。
 - この契約の中に入れば来る答え-礼拝の中で契約を握ったが、このみことば成就。一人で 3・9・3 を祈れば必ずみことばが答えで来る。3・9・3 祈りを 24 すれば、世界福音化の門が開いて、うつ病がなくなって、サタンが来ることができない。
 - 毎日ただ 3・9・3 祈りの中に!-キリストが分かれば三位一体の神様が私に働き(使 1:1)。神の国のことである御座の祝福を説明(使 1:3)。過去、現在、未来を生かす 3 時代の力であるただ聖霊を約束(使 1:8)。他のことではできない。

△聖日 2 部礼拝/国内伝道委員会キャンプ献身礼拝
良い牧者イエス・キリスト(ヨハ 10:1-18)

- 序論_サタンの逃亡(権威)-祈りでこのサタンが逃亡する答えを受けべき
- エデン事件、ネフィリム事件、バベルの塔事件の操縦者-神様を信じないように、憑依運動ができ、お金と成功ならば良いと考えるように
 - △私たちが死なないように神様は理由も尋ねないで答えを与えられた。
 - 創 3:15(サタンの権威)、出 3:18 サタンの権威を踏み砕くと約束された。羊の血を塗る日、完全に解放されるのだ。
 - 教会-教役者(パリサイ人、律法学者、祭司長)、重職者(ヘロデ党員、最高議会議長)、神殿税
(所有権) -サタンは教会を利用するが、教役者、重職者に多くの有益と力を与えて福音を防ぐ。
盗人、強盗-彼らが盗人で、強盗というみことばが宣言される瞬間、サタンの権力が砕かれ始める。
- 本論_ルカ 10:19(サタン=ひざまずく)-わかった人々に権威を与えられた。信じて祈りなさい。この権威を認める瞬間、サタンはひざまずく。
- 私=再創造(天地開闢)始まり-伝道を知っているみなさん一人の祈りで
 - 残りの者-残る者-残れる者-残す者となるようにされる。
 - Ⅱコリ 5:17 ガラ 2:20 新しい被造物、変わったのだ。これを祈りなさい。
 - 12 使徒、70 人、120 人-これで終わるのだ。
 - 天地開闢の日-全地域に再創造の日が臨むこと
 - 主人(牧者)変えるとき
 - 名前(3 節)-わたしは羊を知ってその名前を呼ぶ。
 - 声(4 節)-羊は牧者の声を聞く。
 - 牧者を変えるとき-そのまま知らせるのだ。
 - 羊の囲いを守る。(2) 失った羊を見つけるために命を捨てる。
 - 時空超越する暗やみの勢力-牧者キリストを世界化させるとき
- △わたしの命を捨てて世界を生かす命令を神様がわたしに与えられた(18 節)。
- 次世代-世界が暗やみに勝利して再創造の働きが起こるように
 - わたしは羊の門(7 節)
 - 良い牧者(11 節)
 - 権威-わたしは捨てる権威もあって得る権威もある(18 節)。
- △みなさん現場にすべてのサタンの権力が砕かれるように、イエス・キリストの御名でサタンがひざまずくように祈りなさい。福音を防ぐ教会の中のすべての勢力はひざまずきますように。
- 結論_サタン縛るべき
- OURS -行く所ごとにただ、唯一性、再創造のシステムが作られるべき
 - 答え(神の国)-そのことが成り立つこと。礼拝するとき、本当に祈りなさい。
 - 証人-創造の光(1 ペテ 2:9) -創造の光が照らされる。王である祭司、この光を宣べ伝えるために呼んだ。